

胆振の中学生が英語の表現力を競った海星学院杯弁論大会



# 表現力を競う

## 海星学院杯中学生 英語弁論大会

### 3年生は小川さん(本室)1位

室蘭・海星学院高校(香川謙二校長)主催の第35回海星学院杯中学生英語弁論大会が6日、同高ベネディクトホールで開かれ、胆振管内の中学生たちが表現力などを競った。

同高の前身の室蘭カトリック女子高校が創立20周年を迎えた1980年(昭和55年)からスタート。中学生に英語に親しんでもらおうと年1回開催している。

今回は胆振管内の9中学校から24人が参加。暗記した課題文を発表する「暗唱・スキット部門」を各学年ごとに行った。

ステージに立った生徒は英文を流ちょうに発表。中には喜怒哀楽の表情をつくりながら、腕を左右に大きく広げたり、指を立てて数を表すなどの身ぶり手ぶりも。日ごろの練習の成果を次々と発揮していた。

(山田晃司)

結果は次の通り。(敬称略)

▽1年 ①吉井さつき(登別明日) ②間澤涼(伊達) ③チャズンスキー美友(登別明日)

▽2年 ①鈴木日奈子(登別・驚別) ②花島咲楽(登別明日) ③下山瑚都花(同)

▽3年 ①小川千晴(本室蘭) ②平田真夕(登別・西陵) ③三國遠哉(登別明日)